

原稿でなく小説の本文のみを送っての参加という形を取られる方へ、レイアウトを中心としたお話を此方に書かせていただきますので、宜しければご覧ください。尚、私の使用するワードは2007なので他のバージョンとは若干仕様が異なることがあります。

①基本設定：書体はMS明朝、文字サイズは9、縦の文字数が27、行数は24。余白は基本的に16ミリ、としる側には更に10ミリ多く設けております。また、このレイアウトでは、余白以外はワードでの標準の文字数を利用しています。任意で文字数や行数を変更する場合は、文字数は24まで、行数は20までなら設定の変更が可能です。

②タイトル、執筆者名：作品中の必須事項です。入れる場所はどこでも構いませんが、文中の入れたいと思う場所に必ずその二点を入れてください。文字サイズはご希望がない限り10・5となり（縦に23文字入ります）、上に3文字分のスペースを、執筆者名の下には1文字分のスペースを設けます。尚、次ページのサンプルでは本文との間に一行開けております。中央揃えなど、ご希望がありましたらご自由におっしゃって下さい。※メールで送る場合、件名を（「作品名」著者名）としてください。一通に収まらないと思うので、順に1、2と件名の最後に番号を付けて下さい。

③必須事項と注意：段落で一文字開ける時は必ず全角のスペースをご利用ください。また、環境依存文字・特殊文字の使用は控えて下さい。

バージョンの異なるワードでのデータももちろん大歓迎です。ただ、申し訳ありませんがプロフェッショナルとまではいきませんので、バージョンによる違いを全ては把握しきれておりません。データを送って下さった際には、互換性のある形式で閲覧しますが、疑問点が生じるかもしれませんので、その場合ご確認させていただくことがあります。どうかご了承ください。

また、開始ページを奇数あるいは偶数側にするかは、ご希望がありましたら本文を送る際にご連絡ください。ない場合は他のページの編集の都合に合わせて代えさせて頂きます。また、データが出来た際には、パソコンでのアドレスをお持ちの方には、データをお送りすることも現在検討しております。印刷所へ入稿する前に、書かれた作品がどのような状態になっているか気になれる方もおられると思いますし、最終確認として、こちらとしても一度ご覧いただけたら良いのではないかと考えております。ただし、どのファイル形式になった場合もファイルサイズはある程度大きなものになってしまいますので、あくまでこれは任意事項です。もしご希望される方がおられましたら、こちらに本文を送ってくださる際に、一言添えて下さいませ。また、住所を教えてください、こちらからご自宅へ原稿を印刷したサンプルをお送りします。パソコンをお持ちでないけれど原稿を見たいとお考えの方など、是非気軽にご相談ください。

↓次ページは、サンプル文章です。

「なんだ、これ」

サスケはパソコンの画面を前に、いつにも増して眉間に皺を寄せ険しい表情をしながら、丁度風呂から上がって居間に戻ってきたカカシの方へと姿勢を変えて問いかけた。

「どうしたの？サスケ」

サスケがパソコンをこんなにも熱心に見ているなんて珍しいと思いついて、サスケのしている画面を覗きこめば、そこに映し出されていたのは『カカサスアンソロジー企画』という文字だった。

「良くわかんねーけど、何度読んでもこれ、俺とアンタの事みたいなんだが…」

「へ、へえ、そうなんだ」

此方に問いかけてきて、何とか分かったことだけ言ったかと思えば、またサスケは背を向き、視線はパソコンへと戻り、ぎこちないマウス操作で他のページに進んでいく。

パソコンにサスケの意識が向いてしまった事は哀しいが、サスケの襟から覗く項や、ぎこちないマウス操作が可愛らしくて、カカシはついついその様子をじっと見てしまった。

「…：…つか、カカサスって呼ばれてるのか？俺ら」

「俺だってそんなの知らないよ」

「これ、アンタのブックマークにあっただぞ」

ギクッ。

今にも写輪眼を使いそうなサスケの殺気に似た気配を感じてカカシは固まった。けれど、徐々にその気配が減っていくかと思えば、今度は少し弱々しい声が聞こえた。

「…：アンタ、俺じゃ不満なのかよ」

サスケは、目の前にいる自分ではダメなのかと感じて、虚しさや寂しさに似た気持ちを感じていたのだ。

「そういうんじゃないよ」

「じゃあ一体…！」

何なんだよ、と言おうとしたとき、カカシにふわりと抱きしめられてサスケの言葉が詰まった。

「何だか、嬉しいじゃない」

「…：何が」

「俺たちの事、応援してくれる人がいるって、感じるでしょ？」

「このウストランカチ」

サスケは相変わらず悪態をついていたけれど、抱きついたまま覗きこめば風呂上がりのカカシよりもほんのり赤らめた顔のサスケがそこにいて、嬉しそうな顔をしていた。

そして最後にサスケは心配そうに一言呟いた。

「この運営者、ちゃんと出来るんだらうな」

…：…頑張ります。

※ご希望がない場合は基本的にこの形式になります。次ページには少し違うバージョンを。

サンプル文章

空詩 葵

「なんだ、これ」

サスケはパソコンの画面を前に、いつにも増して眉間に皺を寄せ険しい表情をしながら、丁度風呂から上がって居間に戻ってきたカカシの方へと姿勢を変えて問いかけた。

「どうしたの？サスケ」

サスケがパソコンをこんなにも熱心に見ているなんて珍しいと思いい、サスケのしている画面を覗きこめば、そこに映し出されていたのは『カカサスアンソロジー企画』という文字だった。

「良くわかんねーけど、何度読んでもこれ、俺とアンタの事みたいなんだが…」

「へ、へえ、そうなんだ」

此方に問いかけてきて、何とか分かったことだけ言ったかと思えば、またサスケは背を向き、視線はパソコンへと戻り、ぎこちないマウス操作で他のページに進んでいく。

パソコンにサスケの意識が向いてしまった事は哀しいが、サスケの襟から覗く項や、ぎこちないマウス操作が可愛らしくて、カカシはつついその様子をじっと見てしまった。

「…：…つーか、カカサスって呼ばれてるのか？俺ら」…

※上にタイトルと執筆者名のみを表示するパターン。やや長くなる方向け？このサンプルでのフォントサイズはタイトルが20、名前が18、フォント形式は教科書体です。こちらをご希望される場合は必ずおっしゃってください。

次ページは書体や文字レイアウトについて。

レイアウト、書体変更は本文を送ってください。変更箇所と変更内容をご連絡ください。書体はこれが全種類ではありませんので、正式な書体名が分かるもので以下以外にご希望があればご連絡ください。

● 文字レイアウト 適用：タイトル ●

かかさすアンソロジー企画 「雷千共鳴」 大字

かかさすアンソロジー企画 「雷千共鳴」 斜体

かかさすアンソロジー企画 「雷千共鳴」 囲み

かかさすアンソロジー企画 「雷千共鳴」 影付き

かかさすアンソロジー企画 「雷千共鳴」 中抜き

かかさすアンソロジー企画 「雷千共鳴」 浮き出し

かかさすアンソロジー企画 「雷千共鳴」 浮き彫り

○ 書体 アルファベット対応一部抜粋 ○

KakaSasu Raichikyoumei: M S 明朝

KakaSasu Raichikyoumei: TYPE PLK

KakaSasu Raichikyoumei: Times New Roman

KAKASASU RAICHIKYOUNE: SHOT

KakaSasu Raichikyoumei: LEGEND

KAKASASU RAICHIKYOUNE: MAIN PHRASE

KakaSasu Raichikyoumei: Impact

KakaSasu Raichikyoumei: Broadway BT

KakaSasu Raichikyoumei: Carano BT

○ 書体 日本語対応一部抜粋 ○

かかさすアンソロジー企画 「雷千共鳴」 M S 明朝

かかさすアンソロジー企画 「雷千共鳴」 AR 楷書体 M

かかさすアンソロジー企画 「雷千共鳴」 AR P 隷書体 M

かかさすアンソロジー企画 「雷千共鳴」 HGS 創英角ゴシック

かかさすアンソロジー企画 「雷千共鳴」 AR Pd OLD H

かかさすアンソロジー企画 「雷千共鳴」 AR Pd OLD B

かかさすアンソロジー企画 「雷千共鳴」 AR P 丸ゴシック体 M

かかさすアンソロジー企画 「雷千共鳴」 AR 黒丸 OLD 体

≡

かかさすアンソロジー企画 「雷千共鳴」 H の教科書体

かかさすアンソロジー企画 「雷千共鳴」 HGS 創英角ゴシック

かかさすアンソロジー企画 「雷千共鳴」 M S コシック

かかさすアンソロジー企画 「雷千共鳴」 DHP 平成明朝

体 W7 次ページにナンセンスなデザインサンプル

デザインはご希望がありましたら、1種類選んでいただいたものをその執筆者様のページには全て適用させていただきます。特にない場合はサンプル文書のように枠などは無い状態になります。

① ライン

上下にラインを入れたものです。

これに関するレイアウトの変更可能な点としては、

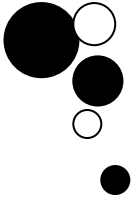
- ・ 線の数
- ・ それぞれの太さ
- ・ 位置 ただしこれ以上外側、のみ

です。上だけ、あるいは下だけに線を入れることも可能ですし、線の種類を点線にすることも可能です。

以下すべてにおいて印刷の使用により若干ずれが生じる場合がございます。

② ラインその2

文字が表示される幅と同じくらい上下に太い線を付けてます。



③ 丸デザイン

外側の上のみ、外側の下のみ、外側の上下の中からご希望の場所に取り付けることが可能です。

このページでは上下に取り付けてみました。

上下での丸デザインは回転しただけです。

ページの余白に合わせて作っていますので、位置の変更はほとんどできません。

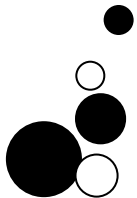
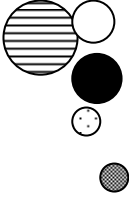
次のページの星同様変更できる点は

- ・ 入れる数
- ・ 白黒の変更

他にこうできないの？などありましたらお尋ねください。

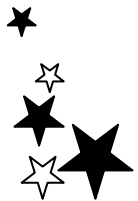
他に、塗り方を変えるだけで左のようにもできます。

ワードをお持ちの方は、オートシェイプの書式設定内の、塗りつぶし効果のパターンをご覧ください。



④星デザイン

前の丸を星にしただけです。



⑤ 上下塗りつぶしパターン

塗りつぶしのパターンは、ワードをお持ちでしたら塗りつぶしのパターンをご覧ください。その中でしたら変更可能です。

位置は上のみ、下のみ、上下の三種類から選べます。

⑥ 上下塗りつぶしパターンその2
前作同様の変更が可能です。